



春休み特別貸し出しスタート！ 3/10(金)から

返却日：4月12日(水) 冊数：1人 15 冊まで

ゆっくり読書を楽しんだり、興味のあることを深く調べたり、新学期からの準備をしたり…。

普段ではなかなか手に取れない本にも、ぜひ挑戦してみてください。

年度末・年度初めの開館スケジュール

2023年3月			2023年4月		
13	月	×閉館 (返却ポストは自習室前)	1	土	×休業日
14	火	○通常開館	2	日	×休業日
15	水	△午後閉館	3	月	×新年度準備のため閉館
16	木	△午後閉館	4	火	×新年度準備のため閉館
17	金	×合格者登校日 (終日閉館)	5	水	×新年度準備のため閉館
18	土	×休業日	6	木	×新年度準備のため閉館
19	日	×休業日	7	金	○通常開館
20	月	○通常開館	8	土	×休業日
21	火	×休業日	9	日	×休業日
22	水	○通常開館	10	月	○始業式 (通常開館)
23	木	○通常開館	11	火	△入学式 (午前閉館)
24	金	△終業式 (午後閉館)	12	水	○通常開館・春休み貸出返却日
25	土	×休業日	*3月中に借りた本は、 4月12日(水)までに返却して下さい。 *日程に変更がある場合は、 図書館前に掲示してお知らせします。		
26	日	×休業日			
27	月	○通常開館			
28	火	○通常開館			
29	水	×館内整理のため閉館			
30	木	×館内整理のため閉館			
31	金	×館内整理のため閉館			

展示中です

「科学道100冊2022」



理化学研究所と編集工学研究所が、科学の面白さ・素晴らしさを伝える選りすぐりの100冊を紹介する、「科学道100冊」プロジェクト。「光を追いかけて」「科学史タイムトラベル」など、今年のラインナップの本たちを館内で展示中です。

本から科学への興味を一步広げてみませんか？



坪田 淳也 先生 (情報科、1-4副担任) より

『一目でわかるイメージ式！高校数学・公式図鑑』

涌井良幸／著 (技術評論社、2022年)



最近教科に関するものしか読んでいない。「絵と図で分かるデータサイエンス」「問題解決のための【アルゴリズム×数学】が基礎からしっかり身につく本」などでお勧めできるようなものがない。困った…。数年前に紹介した本をもう一度というのなんか違う。最終章突入前に1巻～105巻まで読み返しているものは、お勧めには向かないだろう。

購入して最後まで読んでないが、最近図鑑というか図で表しているものを好んで購入するようになった。理由は隙間時間に興味のある部分のみを読み進めていくのに適しているから。なぜこの本なのか、数学に興味があるのか、そうでもない…。

情報の専門書の中で数学に関する部分や公式が出てくることがある。記憶の中から出そうとするがしっくりくるものが出てこない。そんなときにこの本を見つけた。それまで漠然と理解していたものが多少であるが整理できた気がする。この本を読めば数学が得意になるわけではないが、苦手意識が少しでも無くなればと思います。



西高図書館でいちばん借りられた本 ◆2022 年度◆

(集計期間 2022 年 4 月～2023 年 2 月、英語多読本など複本を除く)

- 1 位 『わたしの幸せな結婚』 顎木あくみ／著(KADOKAWA)
- 2 位 『赤と青とエスキース』 青山美智子／著(PHP 研究所)
- 3 位 『硝子の塔の殺人』 知念実希人／著(実業之日本社)
- 4 位 『同志少女よ、敵を撃て』 逢坂冬馬／著(早川書房) など4作品
- 5 位 『六人の嘘つきな大学生』 浅倉秋成／著(KADOKAWA) など4作品



1位!

2位!



3位!

勉強法の本が
6位に!



『わたしの幸せな結婚』が堂々1位! 8位以内にシリーズ全作品がランクインして、人気の高さを伺わせます。青山美智子さん、知念実希人さんら人気作家の作品のほかにも、『恋に至る病』(斜線堂由紀／著、KADOKAWA)、『#真相をお話しします』(結城真一郎／著、新潮社)などが上位に入り、ミステリーが熱かった西高図書館の1年でした。

実用書からは『高校の勉強のトリセツ』(船登惟希／著、KADOKAWA)が6位にランクイン。8位に『東大生の勉強カタログ』(学研プラス)が入るなど、新刊コーナー横の勉強法関連コーナーは、テスト前後によく利用される人気コーナーです。

新 着 図 書 ピ ッ ク ア ッ プ !



『調べる技術』小林昌樹／著 (皓星社)
SNS で話題! 国立国会図書館で長年レファレンス(調べものの相談)を担当した著者が伝授する、調べもののノウハウ。これから研究を進めていく皆さんに読んで欲しい本。



『恋とそれとあと全部』住野よる／著 (集英社)
めえめとサブレは下宿仲間のクラスメイト。友だち同士のふたりは、夏休みに4日間の旅に出る。高校生の恋愛を描いた住野よるの最新作。とても人気の作家さんなので、**予約をおすすめします。**



『満月珈琲店のレシピ帖』
桜田千尋／著 (主婦の友社)
架空の喫茶店「満月珈琲店」のレシピ集。「星空のバターサンド」「満月たなごのガレット」など作中で登場するドリンクやフードを、美しいイラストとともに再現。目でも舌でも楽しめる本。



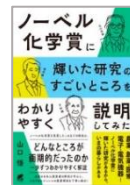
『ありあまるファンタジーを』
Nakamu／著 (KADOKAWA)
6人組実況グループ「ワイテルズ」のメンバーが語る、グループ結成の経緯と動画制作の裏側。



『ただいま神様当番』 青山美智子／著 (宝島社)
毎朝同じ時刻・同じバス停を使う5人それぞれを主人公にした短編集。つながりあう主人公たち、何気ない日常の中にある優しさなど、青山作品の良さを味わえる作品。



『しろがねの葉』 千早茜／著 (新潮社)
石見銀山が舞台の歴史小説。
第168回直木賞受賞作。



『ノーベル化学賞に輝いた研究のすごいところをわかりやすく説明してみた』 山口悟／著 (バレ出版) さまざまな分野で研究が利用され、わたしたちの暮らしを支えるノーベル賞。「すごいらしいことはわかったけど、でもいったいどこが?」という疑問に答えた一冊。



『鳥取駅旅 001-130』 (今井出版)
山陰本線、若桜鉄道、境線など130の駅を紹介。駅鉄道遺産や駅弁などの周辺情報も充実。この本を片手に鉄道の旅に出かけよう。



『羊皮紙の世界』 八木賢治／著 (岩波書店)
石見銀山が舞台の歴史小説。
動物の皮から紙ができるまでの工程や羊皮紙写本の世界など、羊皮紙がまるごとわかる解説書。実物見本は紙好き必見。『ほんげこ』ファンもぜひ!



『爆弾』
呉勝浩／著
(講談社)



『ラブカは静かに弓を持つ』
安壇美緒／著
(集英社)



『方舟』
夕木春央／著
(講談社)

新着図書の一覧は、校内からは西高図書館蔵書検索のページから見られます。学校外からは、鳥取西高公式ホームページの図書館のページからご覧ください。

